

PC-SCANNER

取扱説明書

目次

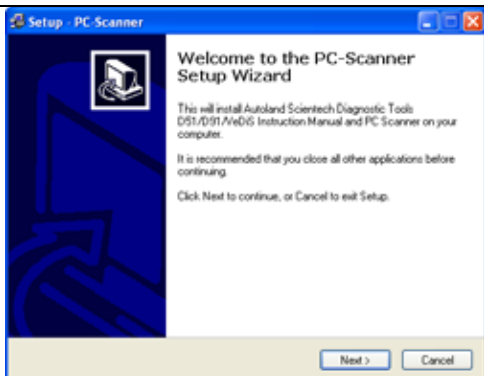
はじめに.....	3
1.PC-SCANNER のインストール.....	3
2.VeDiS/D91/OB91 との接続.....	6
3. PC-SCANNER の設定	7
接続ポートの設定	7
言語の設定.....	8
4.PC-SCANNER の操作.....	9
PC-SCANNER の開始.....	9
画面説明.....	10
5.メニューアイコン説明.....	12
6.各項目の説明.....	13
レコードファイルを開く.....	13
レコードファイルの保存.....	13
オプション.....	15
キャプチャーイメージ.....	16
拡大/縮小.....	16
新しい顧客.....	17
顧客情報.....	17
現在の車両修理履歴.....	18
顧客管理.....	19
接続図.....	19
終了.....	19

はじめに

このプログラムは D91/VEDIS で車両からスキャンしたデータを表示、保存、印刷するためのソフトです。

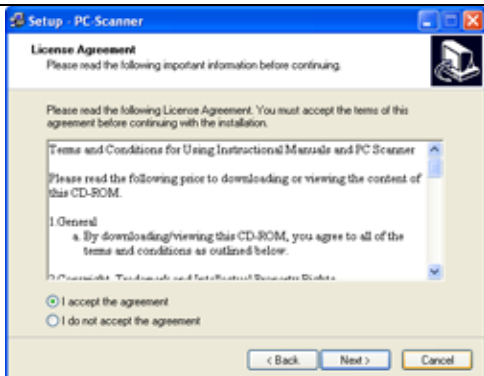
- ・プログラムを表示させるために、モニターの解像度が 1024*768 以上が必要です。
- ・テスター側 DB9 ポートとパソコンの RS-232C ポートを接続します。
- ・テスターとパソコンは市販の RS-232C ケーブル(9 ピン、メス-メス、ストレート、全結線)をご使用いただけます。

1.PC-SCANNER のインストール



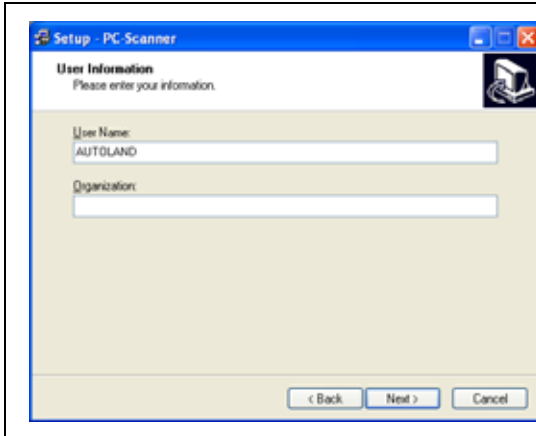
1

セットアップファイル(EXE ファイル)をダブルクリック(または右クリック→「開く」)



2

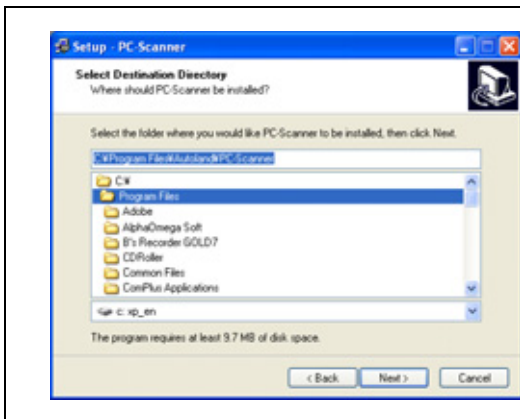
ソフトウェアの同意書が表示されますので、「I accept the agreement」をクリックして「NEXT>」をクリックします。



3

ユーザーインフォメーションが表示されます。

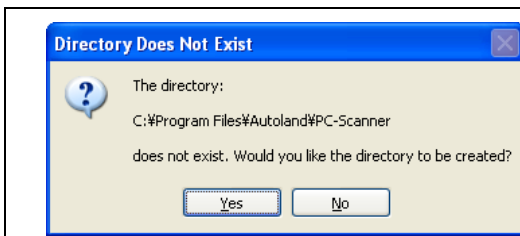
確認して「NEXT>」をクリックします。



4

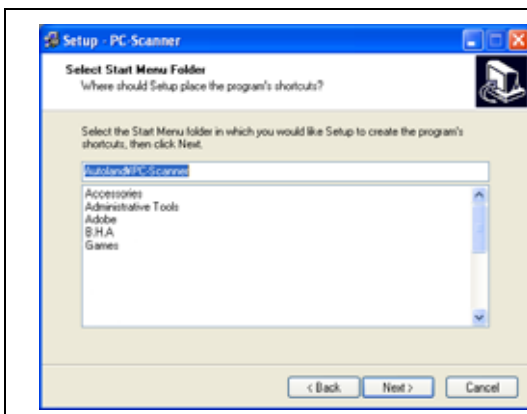
プログラムファイルをインストールするフォルダを選択できます。基本は c:\program files です。別のドライブやフォルダにインストールする場合はここで変更します。

確認してから「NEXT>」をクリックします。



5

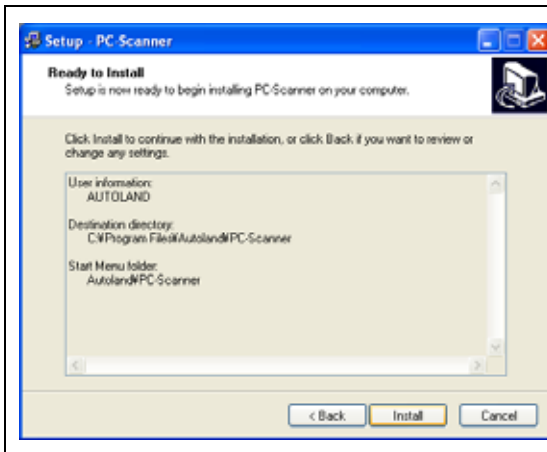
初めてインストールする場合は、インストールするフォルダが存在しません。インストールプログラムが「作成してもいいですか?」と聞いてきますので、「Yes」をクリックします。



6

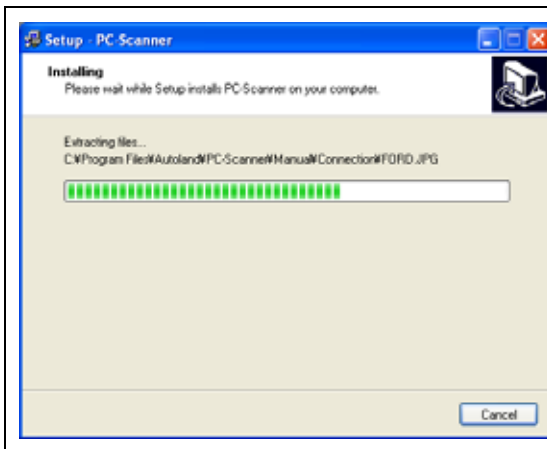
スタートメニューに登録する名前を確認します。

確認してから「NEXT>」をクリックします。



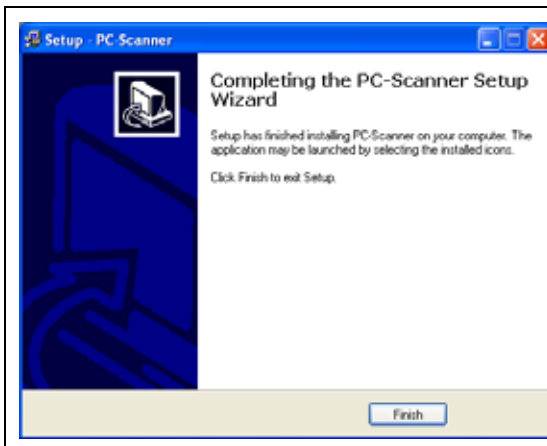
7

ここまで、進んできた内容が表示されます。確認してから「Install」ボタンをクリックします。また、ここで変更したい場合は「Back」ボタンで変更したい場所まで戻って変更してください。



8

インストールプログラムがパソコンにソフトをインストールします。



9

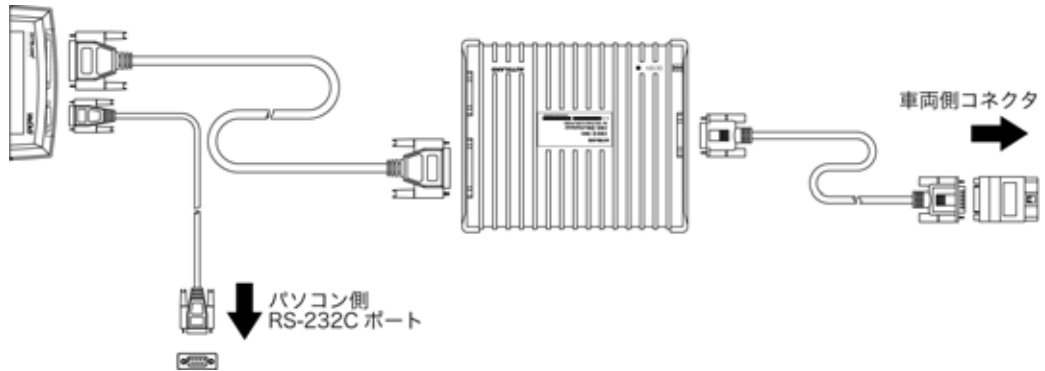
すべてがインストールを完了すると左の画面が表示されます。「Finish」ボタンをクリックしてインストールプログラムを終了します。

2.VeDiS/D91/OB91 との接続

DB25 ポートは車両を診断するケーブルを接続します。DB9 ポートに RS-232 ケーブルを接続してパソコンと接続します。

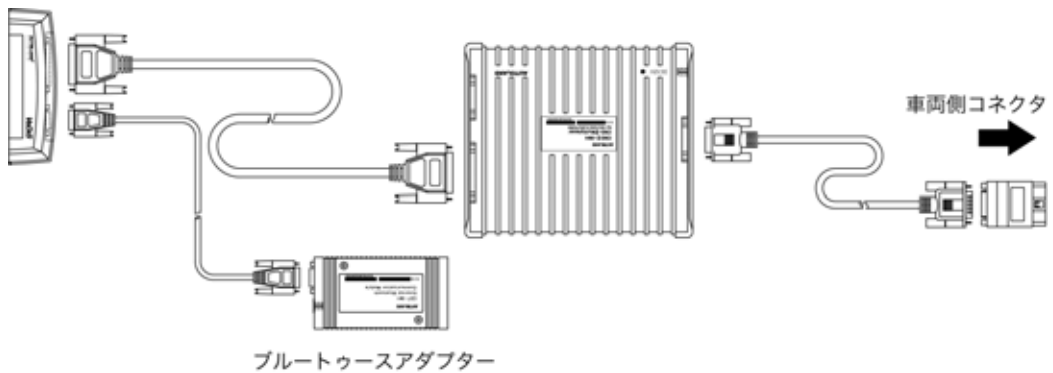
パソコンに RS-232C ポートが装備されていない場合は、RS-232C ケーブルの先に USB 変換ケーブルを接続することで、パソコンとの接続が可能になります。

RS-232C ケーブルを使用して接続






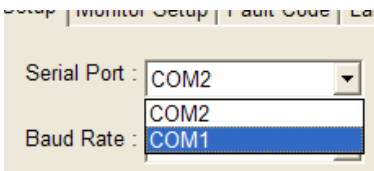
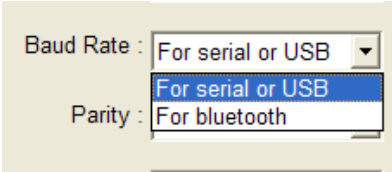
Bluetoothアダプター(EBT-IM1)を使用して接続

※パソコン側Bluetoothアダプターの設定は付属の取扱い説明書を参考に設定してください。




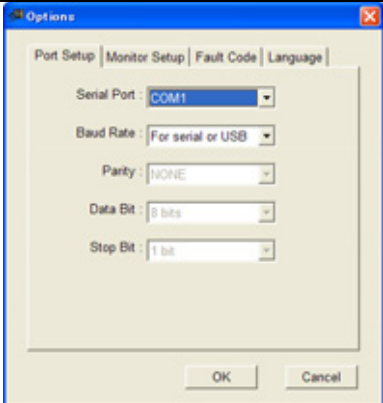

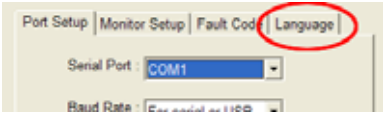
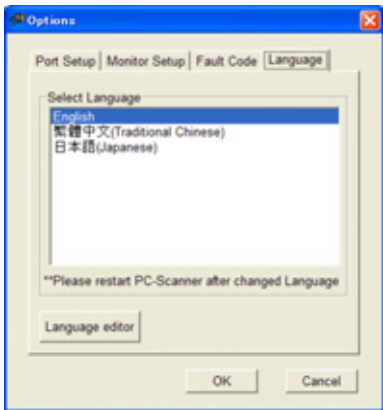
3. PC-SCANNER の設定

接続ポートの設定

 <p>PC-Scanner</p>	<p>デスクトップまたは[スタート]-[すべてのプログラム]-[AUTOLAND]-[PC-Scanner]-[PC-Scanner]かた「PC-Scanner」で開始します。</p>
	 <p>をクリックしてオプションメニューを表示させます。</p>
	<p>「Serial Port」を設定します。 右端の▼をクリックするとパソコンに装備されているCOMポートが表示されます。テスターを接続するポートを選択します。</p>
	<p>「Bound Rate」を設定します。 接続方法(有線(RS-232C ケーブル)、無線(Bluetooth))を選択します。</p>

言語の設定

インストール後、起動すると初期設定は英語で表示します。
以下の手順で日本語の表示が可能になります。


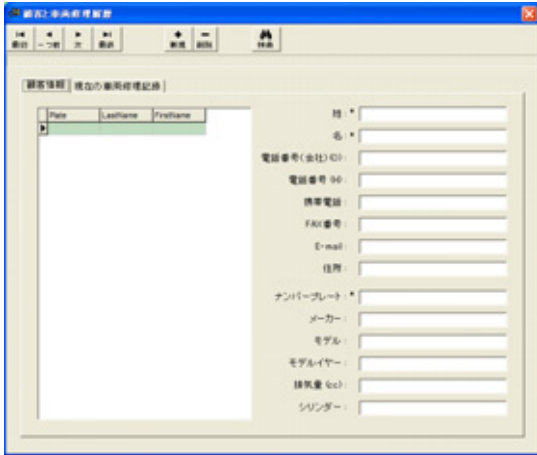

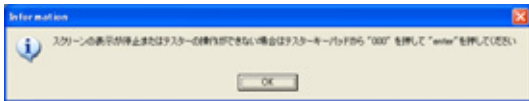
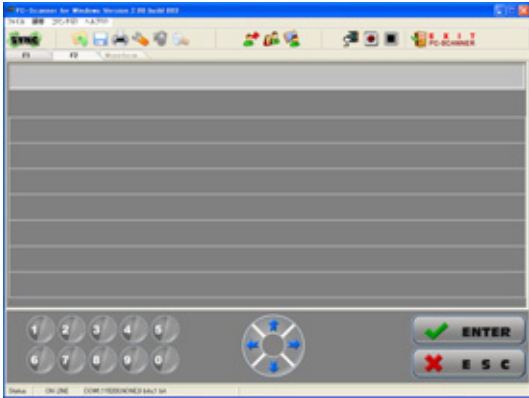

 <p>PC-Scanner</p>	<p>デスクトップまたは[スタート]-[すべてのプログラム]-[AUTOLAND]-[PC-Scanner]-[PC-Scanner]かた「PC-Scanner」で開始します。</p>
	<p> をクリックしてオプションメニューを表示させます。</p>
	<p>画面右上に「Language」とうタブがあります。</p>
	<p>Language タブをクリックすると言語選択画面が表示されます。</p> <p>日本語をクリックして[OK]ボタンをクリックします。</p>

一度[EXIT]ボタンをクリックして「PC-SCANNER」を終了します。

次回から「PC-SCANNER」を起動すると日本語表記になります。

4.PC-SCANNER の操作



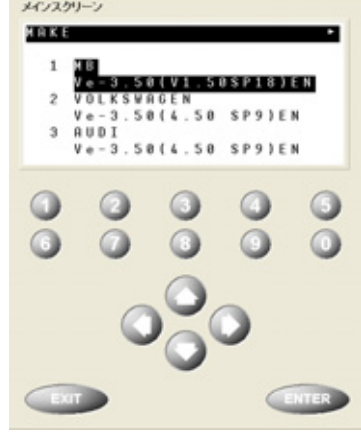


PC-SCANNER の開始

 <p>PC-Scanner</p>	<p>デスクトップまたは[スタート]-[すべてのプログラム]-[AUTOLAND]-[PC-Scanner]-[PC-Scanner]かた「PC-Scanner」で開始します。</p>								
 <p>顧客情報 現在の車両修理記録</p> <table border="1"><thead><tr><th>Date</th><th>Lastname</th><th>Firstname</th><th>Sex</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <p>姓 * 名 * 電話番号(会社) (0) 電話番号 (00) 携帯電話 FAX番号 E-mail 住所 ナンバープレート * メーカー モデル モデルイヤー 排気量 (cc) シリンダー</p>	Date	Lastname	Firstname	Sex					<p>「Customer & Vehicle Repair History」が表示されます。インストール初期状態の時はデータが入力されていないので、何も表示されません。ここで、今から診断する車両の情報などを登録します。</p> <p>入力が完了し、 をクリックすると登録が完了します。</p>
Date	Lastname	Firstname	Sex						
 <p>Information</p> <p>スクリーンが表示が停止またはテストの動作ができない場合はテストキーボードから "000" を押して "enter" を押してください</p> <p>OK</p>	<p>[OK]をクリックします。</p>								
 <p>PC-Scanner for Windows Version 2.00 Build 003</p> <p>SYNC</p> <p>ENTER</p> <p>ESC</p>	<p>PC-SCANNER がスタートした時、最初は「F2」の画面表示でスタートします。</p> <p>何も表示されない場合は、テスターで「000+ENTER (O)」と操作してください。</p> <p>または、 ボタンをクリックします。</p>								
<p>※ソフトで操作してテスターは反応するのに、パソコンの画面上の表示が変わらない、または、動かないときはもう一度「SYNC」ボタンをクリックするか、テスターのキーパッドで「000+ENTER」を操作してください。</p>									

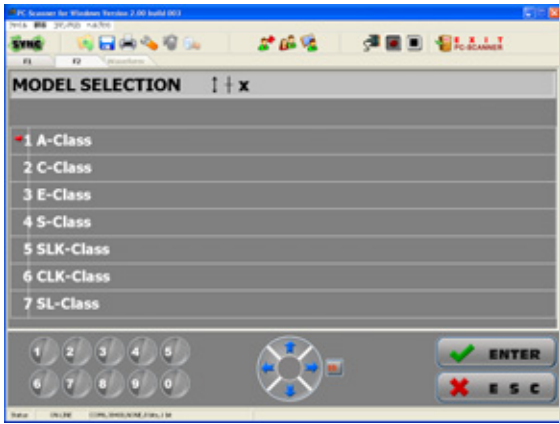
画面説明

メイン画面

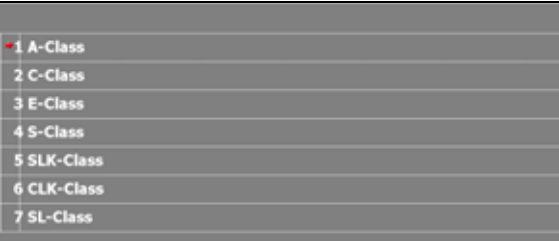
メイン画面は「F1」、「F2」の2種類があります。切り替えはそれぞれのボタンで行います。

F1														
		<p>① メイン画面と操作パネル</p>												
		<p>② 顧客情報</p>												
		<p>③ プレイバックスクリーン</p>												
		<p>① メイン画面</p> <p>テスターからの情報が表示され、テンキーでテスターを操作し関連ボタンです。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">関連ボタン</th> </tr> <tr> <th>メニューアイコン</th> <th>キーボード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 2 3 4 5</td> <td>!1 @2 #3 \$4 %5</td> </tr> <tr> <td>6 7 8 9 0</td> <td>^6 &7 *8 (9)0</td> </tr> <tr> <td>← ↑ → ↓</td> <td>L U R D</td> </tr> <tr> <td>EXIT ENTER</td> <td>E Esc</td> </tr> </tbody> </table>	関連ボタン		メニューアイコン	キーボード	1 2 3 4 5	!1 @2 #3 \$4 %5	6 7 8 9 0	^6 &7 *8 (9)0	← ↑ → ↓	L U R D	EXIT ENTER	E Esc
関連ボタン														
メニューアイコン	キーボード													
1 2 3 4 5	!1 @2 #3 \$4 %5													
6 7 8 9 0	^6 &7 *8 (9)0													
← ↑ → ↓	L U R D													
EXIT ENTER	E Esc													
		<p>② 顧客情報</p> <p>顧客情報の「顧客名」と「ナンバープレート」が表示されます。</p>												
		<p>③ プレイバックスクリーン</p> <p>保存した情報が表示されます。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">関連ボタン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>▶ ◻</td> <td>[再生]、[一時停止]、[停止]</td> </tr> </tbody> </table>	関連ボタン		▶ ◻	[再生]、[一時停止]、[停止]								
関連ボタン														
▶ ◻	[再生]、[一時停止]、[停止]													

F2




- ① メインスクリーン
- ② 操作パネル



テスターからの情報が表示されます。
現在選択されている項目(テスターでは反転部分)は矢印が表示されません。



 テスターの 1 画面に入りきらない場合は、左右矢印が別に現れます。

操作パネルからテスターを操作します。

メニューアイコン	キーボード
	
	
	

5.メニューアイコン説明



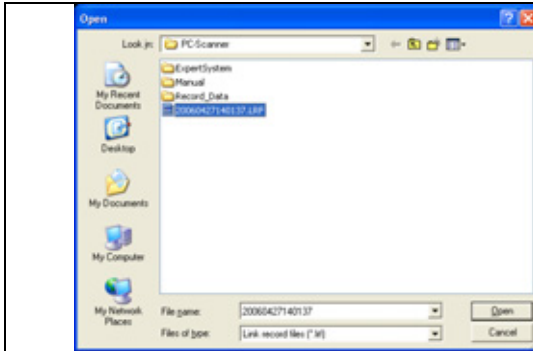
アイコン	説明
	<p>テスターとの通信を開始します。または、テスターで「000+ENTER(O)」でも通信が開始されます。</p>
	<p>PC-SCANNER の表示方法を変更できます。「F1」「F2」それぞれの画面でご使用できます。</p>
	<p>ファイルを開く (保存したファイルの表示)</p>
	<p>保存 (テスターでモニターしたデータの保存)</p>
	<p>印刷 (イメージを保存したファイルの印刷)</p>
	<p>オプション (各種設定)</p>
	<p>画面保存 (Main Screen に表示された画面を保存します。)</p>
	<p>拡大/縮小 (Main Screen のみを拡大表示できます。)</p>
	<p>新しい顧客 (新規でお客様を登録します。)</p>
	<p>顧客情報 (Customer/顧客情報の変更、切り替え)</p>
	<p>顧客管理 (既存の顧客を表示します。)</p>
	<p>Connection Manual (接続図を表示します。)</p>
	<p>終了 (終了します。)</p>

6.各項目の説明



レコードファイルを開く

保存したファイルの表示



をクリックして、「Open ウィンドウ」を参照します。

保存したファイルの拡張子 Link Record Files (.lrf) です。
表示させたいファイルをクリックして[Open]をクリックします。

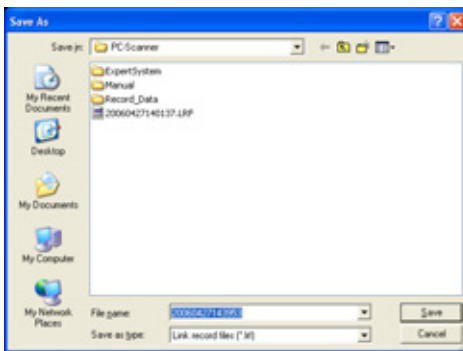


レコードファイルの保存

テスターでモニターしたデータの保存

データの保存

※データ保存、データ表示は「F1」での機能になります。画面を「F1」に切り替えてご使用ください。



をクリックして、「Save As ウィンドウ」を参照します。

ファイル名は解りやすい名前をつけ、[Save]ボタンをクリックして保存します。



キャプチャー画面の印刷

キャプチャーした画面を印刷します。



をクリックして保存した画像を印刷します。

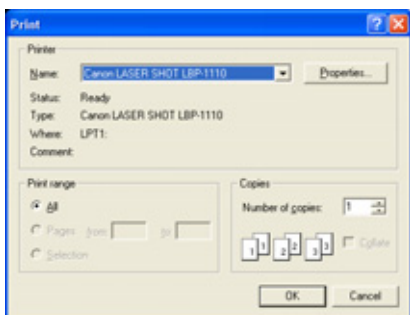


をクリックすると「Print Option」ウィンドウが表示されます。



アイコンで印刷するイメージを決定

し、 をクリックします。



Print ウィンドウが表示されお使いのプリンターが表示されます。[OK]をクリックすると印刷が開始されます。

※印刷設定などは、お使いのプリンターの取扱説明書を参考にしてください。



オプション

各種設定



ポート設定

パソコンのポートをセットします。

COMポート番号	COMポートを選択します。
バウンドレート	接続方法を選択します。
パリティ	設定しません
データビット	設定しません
ストップビット	設定しません



画面設定

表示されるフォントの書式を変更できます。



故障コード

※現在は使用できません。



使用言語


使用する言語を決定します。
現在は英語と中国語の選択になります。



キャプチャーイメージ

Main Screen に表示された画面を保存します。



をクリックすると“Main Screen”に表示された画面を一時保存します。保存した画面を表示させたい場合は  ボタンをクリックすると表示され、印刷できます。

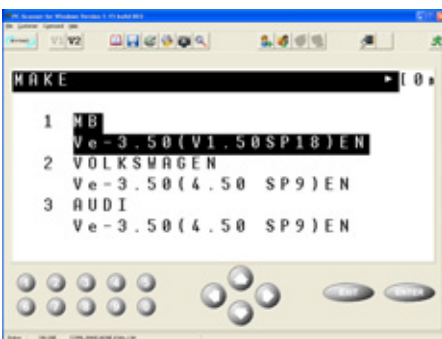


拡大/縮小

Main Screen のみを拡大表示できます。



をクリックすると、テスター表示が前画面で表示されます。もう一度クリックすると元に戻ります。





新しい顧客

新規でお客様を登録します。

Name	Last Name	First Name
001	subland	
002	subland	
	Subland	



をクリックすると、左側の一覧に追加されます。

右側の記入欄にそれぞれ入力します。
入力を確認して[新規+]ボタンをクリックするとデータベースに登録されます。



顧客情報

顧客情報の変更、切り替え

Name	Last Name	First Name
	subland	
	subland	
	subland	

左側のメニューで表示したい顧客をクリックすると、右側に表示されます。

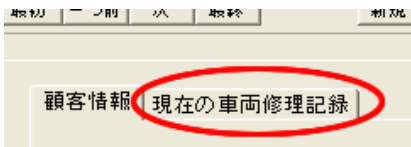
内容を変更したい場合には右側の項目から変更をおこない[OK]ボタンをクリックします。

顧客の切り替えの場合は左側のメニューより選択して[OK]をクリックすると Customer メニューに表示される顧客情報が変更できます。



現在の車両修理履歴

現在診断している車両の履歴を表示できます。



をクリックして顧客情報の画面を表示させます。「顧客情報」と「現在の車両修理履歴記録」が表示されますので「現在の車両修理履歴記録」をクリックします。



現在診断している車両の修理履歴が表示されます。表示させたいレコードをダブルクリックすると「車両修理記録」画面が表示され、録画されたデータを見ることができます。



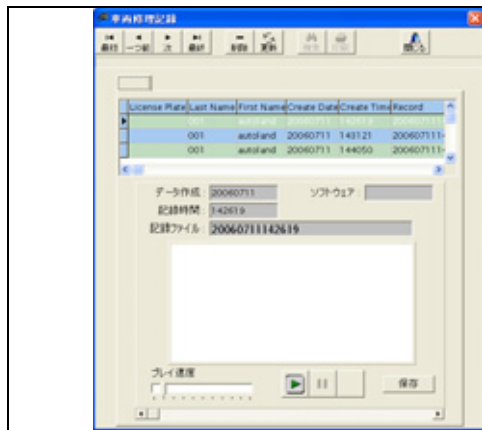
ここで修理記録が表示できます。

ここでの表示は「F1」の画面の「プレイバック・スクリーン」でも表示できます。



顧客管理

既存の顧客を表示します。



現在選択されている顧客の修理記録が表示されます。顧客を変更する場合は一度[閉じる]ボタンで閉じた後、顧客情報から顧客の変更を行ってから表示させます。



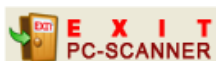
接続図

接続図を表示します。

接続図のボタンをクリックすると図1のようなメニューが表示されます。
ご覧になりたいメーカー名をクリックすると図2のような接続図が表示されます。

<p>Acura Honda AUDI BMW DAEWOO FORD HYUNDAI Infiniti Nissan KIA MAZDA Mercedes Benz MITSUBISHI OPEL PORSCHE SEAT SKODA SUZUKI TOYOTA VOLVO Volkswagen OBDII</p>	図1		図2
---	----	--	----

左側のメニューで表示したメーカー名をクリックすると、上のように接続図が表示されます。



終了

終了します。